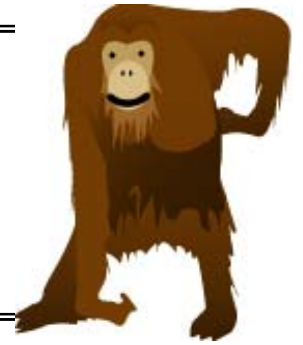




～SAGA13～講演要旨～

よこはま動物園 ズーラシア

2010年11月14日(日)10時～15時



■消防ホースが繋ぐ動物園と保全の現場【宮川悦子／よこはま動物園ズーラシア】

2009年4月、オランウータンの生息地であるボルネオ島北東部のスカウ村に、消防ホースで作った吊り橋を架けに行ってきました。現地で保全活動を展開しているNPO法人ボルネオ保全トラストが行っている「オランウータンのための吊り橋プロジェクト」は、森林伐採などで生息地の森が分断され、孤立化しているオランウータンの移動ルートを確認するため、2008年4月にスタートしました。これは、飼育下のオランウータンのエンリッチメントアイテムのひとつとして活用されている消防ホースとその技術を保全の現場に役立てるというユニークな試みです。2008年に1本目の吊り橋を架橋後、いくつかの課題を検討・改善し、2本目の吊り橋は架橋されました。このプロジェクトの詳細と動物園のオランウータンのことをご紹介しますながら、動物園と保全の現場の連携について考えてみたいと思います。